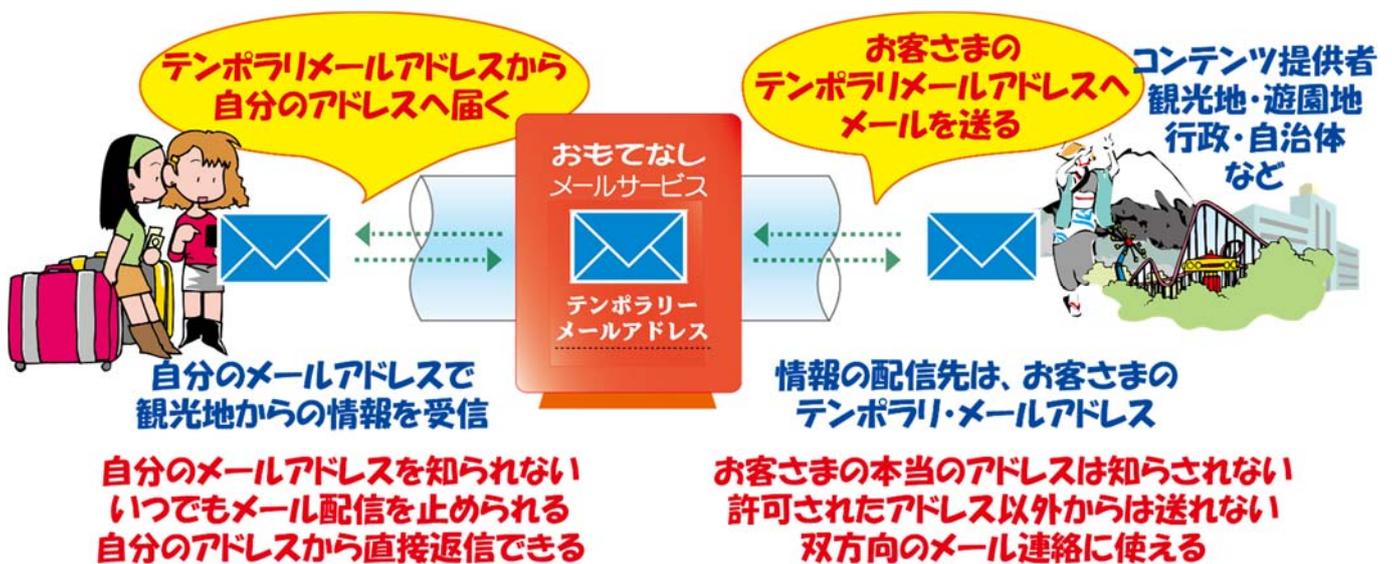


おもてなしメールサービスとは

観光地を訪れる旅行者に向けて、メールを利用した情報サービスを提供する為のシステム基盤です

【特徴】

- ・お客さま(旅行者)のメールアドレスを秘匿化して情報漏えいを防ぐ…テンポラリー・メールアドレス
- ・お客さまとコンテンツ提供者(観光地)の間にメールを使ったホットラインを作り出す
- ・お客さまのメールアドレスとつながるテンポラリー・メールアドレスは、コンテンツ提供者(観光地)のアドレス以外からは使えない安全な双方向の連絡手段
- ・旅行前の事前調査から旅行終了までの期間限定のサービス利用に最適…一見さん Welcome !
- ・旅行期間中だけ知らなければならない情報の周知に利用…防災情報…旅行を終えたら用済み
- ・海外から訪れる旅行客向けの情報配信…多言語…登録の敷居の低さで気軽にエントリー



■ 既存のメール配信サービスを利用した場合の課題

- ・お客さまのメールアドレスが配信先としてコンテンツ提供者側にわたる為、情報漏えいの危惧がある
- ・漏れたメールアドレスへ迷惑メールが届くようになる…気が付くとスパムだらけ
- 漏れてしまったメールアドレスは、取り返しが見つからない、漏れなかったことには絶対にできない
- フリーメールなど使い捨てアドレスの利用で回避もできるが…手間が掛かり登録のハードルは高い

■ おもてなしメールサービスによる解決

- ・お客さまのメールアドレスは秘匿化され、テンポラリー・メールアドレスを通してコンテンツが転送される
- ・テンポラリー・メールアドレスへメールを送信できるのは、許可されたコンテンツ提供者のメールアドレスに限定される
- コンテンツ提供者はお客さまのメールアドレスを持たないので、お客さまのメールアドレスは守られる
- テンポラリー・メールアドレスへは部外者からメールを送れないので、迷惑メールが届くことはない

■ おもてなしメールサービスを利用することによる効果

おもてなしメールサービスは、

- ① 利用開始(メールアドレス登録)のハードルが低い…お客さまメールアドレスの秘匿化…知られない
 - ② コンテンツ提供者以外からメールは届かない…部外者が勝手に迷惑なメールを送れない
 - ③ いつでも止められる…サービスからの退会はおもてなしメールサービスで手続き…完全利用者主導
- 簡単に始められて、簡単に止められる、コンテンツ提供者の介入なし

初めて訪れる地で、頼りになるのはホームページやメール配信などのサービスです。

おもてなしメールサービスは、利用者が気軽に利用を開始でき、不要となった場合にいつでも止められるメールサービスを提供します。

利用者個人のメールアドレスが守られることで、観光地が提供する情報サービスへの登録促進効果が期待できます。

■ おもてなしメールサービスに期待できる点

震災や火山の噴火など予測するのが困難な災害に遭遇するケースを想定して、特に海外から日本へ訪れる外国人観光客に向けて、訪問地域の防災情報を発信することは観光地の重要な使命です。

メール配信サービスを利用して、訪問先の観光地の行政組織が防災情報を配信するサービスを提供することで、多くの外国人旅行者に情報を発信することが出来ます。しかし、既存のメール配信サービスでは、短期間しか滞在しない旅行の為に、訪問客がメールアドレスを登録することへのハードルは高く、また、一度登録したメールアドレスがいつまでも登録されたままの状態になり、延々と無駄な情報が垂れ流しになることも問題となります。

この様なケースで、おもてなしメールサービスは最良の選択肢となります。

旅行者のメールアドレスは秘匿されてコンテンツ配信先へ提供され、迷惑メールなどからも守られます。そして、旅を終え帰国すれば配信が自動的に停止する様に、あらかじめ利用期限を設定できます。

日本の観光地を訪れる外国人訪問者に対して、負担なく気軽に安心を提供できるのがおもてなしメールサービスになります。

訪問先へ到着したら地域の情報配信サービスへ登録して、観光情報と一緒に防災情報も入手できるようなサービスが考えられます。外国人向けに多言語でのサービスも重要となります。

それらのシステム構築において、お客さまと観光地を結ぶメールを使った情報流通システムの基盤の一部となるのが、おもてなしメールサービスです。

おもてなしメールサービスは、メールアドレスの仮想化技術（SafetyAnswer セイフティ・アンサー）により支えられています。